

情報教育コーディネーター通信

柏崎市教育情報支援システム <http://kedu.kenet.ed.jp/>

第14号 2004/6/24 発行
 情報教育コーディネーター 田村 実
 柏崎市立教育センター
 TEL 23-4591 FAX 23-4610
 tamura@city.kashiwazaki.niigata.jp

今号のコンテンツ

特集	情報モラルの指導に役立つサイト
セキュリティ通信	セキュリティホール情報
教育情報支援システム通信	新規教材等の紹介

各学校への回覧配布とさせていただきます。じっくりご覧になりたい方は、支援システムからアクセスしてご覧になるか、プリントして保存してください。

特集 < 情報モラルの指導に役立つサイト >

長崎県佐世保市の女子児童殺害事件の後、にわかに情報モラルの指導の重要性を問う声が高まっています。柏崎市ではセンター研修として 11/19 に「情報モラルの指導法」が予定されており、また、情報教育に関するカリキュラムの検討も進められていますので、いずれそれらの内容を提供していきたいと考えていますが、まだしばらく時間が必要ですので、今回は情報モラルの指導に役立つサイトを紹介します。



1. 情報教育に関する手引きの中では

文部科学省が平成14年6月に出した『情報教育の実践と学校の情報化 ～新「情報教育に関する手引き」～』の中では、

情報化の影の部分についての理解を深め、情報モラルの育成に努めることは、情報教育の重要な内容である。特に、情報の真偽に関わることや、著作権やプライバシーの問題などについては、具体的場面が発生した時に、見過ごすことなく繰り返し触れることが重要であり、すべての教員が正しい知識を持ち適切に指導できることが必要である。さらに、今後、各教科の教材・指導計画の作成等や学習状況の整理・分析にコンピュータや情報通信ネットワークが活用されるようになる中、著作権や個人情報の取扱いは、全ての教員が正しく認識しなければならない重要な課題である。このようなことから、今後の研修カリキュラムの中では、情報モラルに育成に関する内容を充実していくことが必要である。と述べられており、さらにコラムとして以下の点を補足しています。

基本的な考え方

- ・社会の一員として適正に活動していくためには、既存のルールやマナーを理解することに加えて、新たな場面に对应して新しいルールやマナーの在り方などを考えていける力を養う必要がある。
- ・情報の収集、発信、コミュニケーションなどの活動は、基本的には「人と人との間のコミュニケーション」であることを常に意識し、日常のモラルを適用していかなければならない。

指導の配慮事項

- ・情報収集の学習活動においては、適切な手段を用いて情報を収集することや、著作権などの知的所有権の尊重、情報の信頼性や品質についての意識を持たせることが重要である。
- ・情報発信の学習活動においては、プライバシーの保護、著作権などの尊重、発信する情報の正確性や信頼性、情報の受け手を考慮した表現方法の工夫などの意識を持たせることが必要である。



・コミュニケーションの学習活動においては、日常生活と同様、情報通信ネットワークを介したコミュニケーションにもエチケットがあり、こうした「ネチケット」に留意することや、相手の人数や TPO に応じたメッセージのやりとりを行うことに配慮することが必要である。

・情報機器・情報通信ネットワークの利用全般についての指導に当たっては、学校が定めたガイドラインやきまりを遵守することや、コンピュータ・ウィルス等の被害を防止するためやコンピュータ犯罪に巻き込まれないために、利用者としてセキュリティに配慮することが必要である。

・なるべく早い時期に指導する必要があるとともに、継続的に随時指導する機会を捉えることが必要である。

・「～してはいけない」という対処的な指導だけではなく、新たな場面でも自ら判断し行動できる力を養うために「なぜ～してはいけないか」「どのようにすれば解決できるか」を考えさせる活動を取り入れることが大切である。

引用文献:情報教育の実践と学校の情報化 ～新「情報教育に関する手引き」～ H14.6 文部科学省)

2. 情報モラルの指導に役立つサイト

(1) 情報モラル授業サポートセンター <http://sweb.nctd.go.jp/support/index.html>

「情報モラルの指導」に関する授業の実践を授業場面の動画で確認しながら見るができます。また、学校全体、教育センター、教育委員会での取り組みや家庭への対応など参考となる事例を提供しています。

「情報モラルの指導の参考となるサイトリンク集」も役立ちます。

(2) コンピュータ教育開発センター <http://www.cec.or.jp/CEC/>

「刊行物案内」のページから各種刊行物を PDF 版で閲覧できます。たいへんわかりやすくまとめてありますので、ぜひ一度ご覧ください(ここで紹介するものは上記の情報モラル授業サポートセンターのリンク集からもアクセスできます)。

【情報モラル研修教材 2003】 (<http://swab.nctd.go.jp/kyouzai.html> からダウンロード可能)
 (<http://www.japet.jp/moral/> から直接閲覧可能)

- 「体験から学ぶ」: ネットの世界をアニメーションで体験
- 「授業素材(事例から学ぶ)」: 身近に潜むトラブルの例を見てみましょう
- 「シミュレーション」: ネット上のサービスを疑似体験できます
- 「学校・教師の対応」: トラブルが起きたときの対応例です
- ・平成12年度刊行物より、【インターネット活用のための情報モラル指導事例集】
 - 第1章 情報モラルの育成はなぜ必要なの？
 - 第2章 情報モラル育成のための指導の在り方は？
 - 第3章 情報モラル育成の授業はどのように実践したらいい？
- ・平成11年度刊行物より【インターネット活用ガイドブック, モラル・セキュリティ編】
 - 第1章 インターネット活用の光と影とはどんなことでしょうか？
 - 第2章 影の問題ってどんなことなのでしょう？
 - 第3章 学校や先生はどのように取り組んだらよいのでしょうか？
 - 第4章 こんな事態になったらどうすればいいのでしょうか？

(3) ネット社会の歩き方 <http://www.net-walking.net/>

「ネット社会の歩き方」は、日常の社会生活の常識に、ネット社会の常識をプラスして、トラブルをさけ、安全に過ごすための考え方やノウハウを学ぶ場所です。以下のような教材や指導に必要な情報が豊富に用意されています。

The screenshot shows the 'CONTENTS' section of the website. The title is 'ネット社会の歩き方'. The contents list includes:

- 「学習ユニット」教材 平成13年度版
- 「電腦商店街」教材 平成13年度版
- 指導事例集 平成13年度版
- プレゼンテーション資料集 平成13年度版
- ワークシート集 平成13年度版
- 「学習ユニット」課題提示型教材 平成12年度版
- 学習指導資料 平成12年度版
- 教材のダウンロード
- オンライン文献集-リンク集
- 実践研究報告
- 内容のご紹介
- ご利用上の注意
- お知らせ

 There is also a small text block on the right side of the screenshot that reads:

インターネットで広がる世界、それがネット社会です。便利なサービス、世界中の人々とのコミュニケーションなど、魅力がいっぱいの新しい社会。しかし、残念ながら、そこには危険なこともあります。安全で快適に過ごすためには、注意も必要です。

「ネット社会の歩き方」は、日常の社会生活の常識に、ネット社会の常識をプラスして、トラブルをさけ、安全に過ごすための考え方やノウハウを学ぶ場所です。学校や家庭で、先生や保護者の方々が子どもと一緒に使っている学習教材をたくさん用意しました。多くの子どもたちがネット社会の過ごし方を学び、やがて住みよいネット社会を築く賢い市民に育つことを願っています。

「ネット社会の歩き方」検討委員会

- ・「学習ユニット」教材
 - 問題点を把握して考える学習を始めるためのアニメーション教材
- ・「電腦商店街」教材
 - オンラインショッピングの模擬体験を通じて、不適切な商店の見分け方を学びます。
- ・指導事例集
- ・プレゼンテーション資料集
- ・ワークシート集
- ・学習指導資料

(4) 文化庁 <http://bunka.go.jp/>

「著作権～新たな文化のパスワード～」のページから、著作権に関する情報や、「小学生版学習ソフト」「中学生版学習ソフト」「学校における教育活動と著作権」「学校向け指導事例集」などの教材をダウンロードすることができます。

<セキュリティ通信>

セキュリティホール情報

- (1) 6/9 付けで以下のセキュリティホールについての情報が公開されました。今回は対象が Windows2000,XP および WindowsServer2003 で、最大深刻度は「警告」で緊急度は比較的低いものです。Update が済んでいないようでしたら、折をみて WindowsUpdate を実施していただくようお願いいたします。

MS04-016 : Windows の重要な更新(最大深刻度「警告(インストールをお勧めします)」)

「DirectPlay の脆弱性により、サービス拒否が起こる (839643)

影響を受けるのは Windows2000,WindowsXP,WindowsServer2003

- (2) 6/9 付けで RealNetworks,Inc.より RealPlayer のセキュリティ脆弱性に対するアップデートがリリースされました。この脆弱性は、ユーザーのパソコン上で攻撃者が任意のコード(プログラム)を実行できるという深刻なものです。RealPlayer をインストールして使用している方は、以下のサイトを参照してアップデートを行ってください。

http://service.real.com/help/faq/security/040610_player/JA/

<教育情報支援システム通信>

こんな情報が登録されています

・パソコンワンポイントテキスト

H16.05.23	右ドラッグで書式や値のみのコピーを行う
H16.05.31	Word で文書保存時に前の状態がバックアップされるよう設定する
H16.06.06	覚えておくと便利な基本のキー操作とショートカットキー(その1)
H16.06.13	覚えておくと便利な基本のキー操作とショートカットキー(その2)
H16.06.20	オートシェイプの使い方(吹き出し)

・リンクデータベース

情報モラル授業サポートセンター	情報モラルの指導に関する授業の実践を授業場面の動画で確認しながら見ることができる。
ネット社会の歩き方	日常の社会生活の常識に、ネット社会の常識をプラスして、トラブルをさげ、安全に過ごすための考え方やノウハウを学ぶ場所。学校や家庭で、先生や保護者の方々が子どもと一緒に使える学習教材が用意されている。
授業で IT を使ってみよう	E-Learning 教員研修システム。これまで授業で IT を使ったことがなく、使い方もわからない教員がその方法を習得できることを目的としたもの。ビデオクリップ付き実践マニュアル。

・教材データベース

インターネットで調べよう	インターネットで検索サイトを利用して調べる活動の際に、児童に配布するプリント。
---------------------	---

・講習会テキスト

H16.06.03 実施	プロジェクターの活用
H16.06.11 実施	調べ学習の指導法
H16.06.18 実施	Word 入門